

## <感染症>

最近ニュース等で話題になっているデング熱について御紹介します。

初めにどのような病気で、どう感染するのかをお話しします。

どのような病気？デングウイルスによる感染症で発熱、頭痛、筋肉痛や発疹等が主な症状です。デング病特有の症状はなく感冒症状に似た物になりますので注意して下さい。

どう感染するの？ウイルス感染した人を蚊が吸血すると蚊の体内でウイルスが増殖され、その蚊が他者を吸血するとウイルスが感染します（蚊媒介性）。人から人への直接感染はありません。

もともと熱帯や亜熱帯地域での流行で、日本では希な感染症です。外国人感染者によるものか、海外で感染し帰国した日本人により感染が広がると思われます。

治療薬や予防接種は？現在は薬やワクチンはなく対処療法での対応になります。デング熱は体内からウイルスが消失すると、症状が消失し、予後は比較的良好な感染症です。しかし希に出血症状を発症する場合があります、適切な治療を受けないと致死性の病気になる事がありますので注意は必要です。

予防策は？流行地域等に出かける際は長袖、長ズボンの着用、また虫よけスプレーや携帯用虫よけ剤等が有効です。その他の蚊の媒介による感染症にも有効かと思われます。マラリア等。

今後、海外旅行等（流行地）で蚊に刺された場合、心配な方は帰国した際の空港の検疫所にご相談ください。また帰国後にこの様な事が心配な方は最寄りの保健所にご相談ください。

すべての蚊がデングウイルスを保有している訳ではないので、過剰な心配はせず、冷静に上記の方法を取ってみて下さい。